

科目名		ProTools 2							年度	2024	
英語科目名		ProTools Training 2							学期	後期	
学科・学年		音響芸術科 1年次		必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員		吉田 光宏			教員の実務経験		有	実務経験の職種		エンジニア・作編作家	
【科目の目的】											
ProToolsの設計・製造・販売元Avid社認定のワールドワイドな資格であるAvidProTools110の取得を必須とする（この ためにはProTools1において101を取得している必要がある）。この資格の取得により世界中のプロダクション等に自分のスキルをPRすることができ、ProToolsの高い専門性を生かし、音楽、映像、放送など幅広い録音現場におけるエンジニアとして活躍できる機会を増やす事ができる。											
【科目の概要】											
Avidの提供するAvid110テキストをもとに授業を行い、ProToolsのMIDI機能やエラスティックオーディオ機能等、高度な編集テクニックを身につける事ができる。またAvidテキスト110は音楽制作のための機能が多く説明されており、簡単なBGMや効果音などの作成が可能になる。Avid110テキストのスキルを習得後、Avid110認定試験を受験し合格する事を目指す。											
【到達目標】											
A：MIDIの使用方法を理解する B：エラスティックオーディオの使用方法を理解する C：プレイバックエンジンの設定を理解する D：トラックプリセット、グループプリセットの仕組みを理解する											
【授業の注意点】											
必ずメモを取りながら受講する事。また理解できないことが生じた場合は積極的に質問する事。授業中に私語や居眠りはしない事。授業中に発言を求められた場合は大きくハッキリと答える事（それを習慣付けることによって就職活動にも役立ちます）。パソコンが得意になれるように積極的に使用し、できれば購入する。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力						
到達目標 A	MIDIを入力し編集する事ができる	MIDIの入力ができる	MIDIの使い方は分かる	MIDIは分かるがどうやって使えばいいか分からない。	MIDIがよく分からない						
到達目標 B	エラスティックオーディオを設定でき編集する事ができる	適切にエラスティックオーディオのアルゴリズムを設定できる	エラスティックオーディオのアルゴリズムを理解している	エラスティックオーディオのアルゴリズムが分からない	エラスティックオーディオがよく分からない						
到達目標 C	設定は全て理解しており自分に合ったカスタマイズができる	プレイバックエンジンやI/O設定を理解している	プレイバックエンジンの設定をし適切に使用できる	ProToolsの設定はインターフェースの設定くらいしか分からない	ProToolsの設定がよく分からない						
到達目標 D	全てのプリセットを理解し使用できる事ができる	トラックプリセットやグループのプリセット等よく使うプリセットは使用できる	トラックプリセットができる	様々なプリセットは分かるけど使用方法が分からない	様々なプリセットが何なのか分からない						
【教科書】 Avid認定のProTools110テキスト											
【参考資料】 授業内で配るPDFファイル											
【成績の評価方法・評価基準】 レポート提出・課題提出・授業内課題、期末試験など。											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		ProTools 2				年度	2024
英語表記		Pro Tools Training 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価
1	MIDI	MIDIの高度な入力や編集ができる	1	MIDIのためのトラック	MIDIトラックとインストゥルメントトラックの使用		
			2	MIDIの入力	ステップ入力とリアルタイム入力の方法の理解		
			3	MIDIの編集	MIDIエディターウィンドウを使つてのMIDIの編集		
2	バーチャル・インストゥルメント	バーチャル・インストゥルメントを使用する	1	インサート	バーチャル・インストゥルメントをインサートする		
			2	音を出す	RecボタンをONにしキーボードで演奏してみる		
			3	入力	インストゥルメントトラックにMIDIを入力する		
3	X-Pand2	X-Pand2を使用し音を作ってみる	1	シンセサイザー	シンセサイザーの基本を学びし音作りを理解する		
			2	4つのパート	4つのパートに音色をロードできる		
			3	パラメーター	それぞれのパラメータを理解し使用できる		
4	MIDI編集	MIDIの高度な編集、入力を理解する	1	クオンタイズ	MIDIデータをクオンタイズしリズムを揃える		
			2	ミディマージ	MIDIマージ機能を使いドラムを入力できる様になる		
			3	トラックビュー	MIDIのトラックビューを理解する		
5	リアルタイムプロパティー	リアルタイムプロパティーを使用できる様になる	1	表示方法	どの様にして表示させるかを覚える		
			2	利便性	どの様な便利さがあるかを理解する		
			3	機能	リアルタイムプロパティーの機能を学ぶ		
6	クリップグループとクリップループ	クリップグループとクリップループを使用する	1	クリップグループ	クリップグループの使用用途と方法を覚える		
			2	クリップループ	クリップループの使用用途と方法を覚える		
			3	シンボル	それぞれのシンボルマークを覚える		
7	エラスティックオーディオ	エラスティックオーディオの設定とアルゴリズム	1	設定方法	エラスティックトラックへの設定方法を学ぶ		
			2	アルゴリズムの選択	エラスティックアルゴリズムの機能を覚える		
			3	イベント・ループ	イベントマーカーループマーカで編集する		
8	Beat Detective	Beat Detectiveを使用しBeatを整える	1	グループの抽出	オーディオクリップからグループ感を抽出する		
			2	クオンタイズ	抽出したグループ感を他のクリップに適用させる		
			3	スムージング	クリップをスムージングによって綺麗にする		
9	エラスティックとMIDI	エラスティックとMIDIを同時に使う	1	Audio to MIDI	メロダインを使用しオーディオからMIDIに変換する		
			2	MIDI to Audio	バウンス機能を使用しオーディオからMIDIに変換する		
			3	クオンタイズ	MIDIとエラスティックオーディオをクオンタイズする		
10	フェード	いろいろな種類のフェードを理解する	1	フェードインアウト	フェードインフェードアウトを使用する		
			2	クロスフェード	クロスフェードの種類を覚える		
			3	パッチフェード	パッチフェードの設定を理解し使用する		
11	トラックプリセット	トラックプリセットを使用できる様になる	1	セット方法	いろいろな場所からのプリセット方法を覚える		
			2	セットできる項目	どんなセクションがプリセットできるかを学ぶ		
			3	リコール方法	様々なトラックプリセットのリコール方法を学ぶ		
12	エフェクター処理	エフェクターを適材適所に使用できる	1	直接インサート	インサートに直接インサートするプラグインを学ぶ		
			2	センドリターン使用	Aux入力を使って使用する方法を学ぶ		
			3	マスタートラックの使用	様々なマスタートラックの使用用途を学ぶ		
13	2Mixの作成	適切に2Mixファイルを作成できる	1	トラックバウンス	トラックに2Mixを録音するルーティングを学ぶ		
			2	ディスクバウンス	ディスクにバウンス機能を使用しての2Mix作成を学ぶ		
			3	外部レイバック	外部機器に2Mixを録音する方法を学ぶ		
14	設定	ProToolsを使用する際の様々な設定を理解する	1	プレイバックエンジン	プレイバックエンジンにある様々な設定を理解する		
			2	I/O設定	色々な状況でI/O設定ができる様になる		
			3	ハードウェア設定	ハードウェア設定の使用用途を理解する		
15	110試験	110試験の方法を理解し受験に備える	1	アカウントの確認	アカウントやパスワードを確認する		
			2	試験への入り方	110試験の入り方を復習する。		
			3	受験方法	受験時の解答方法や採点方法を復習する。		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等